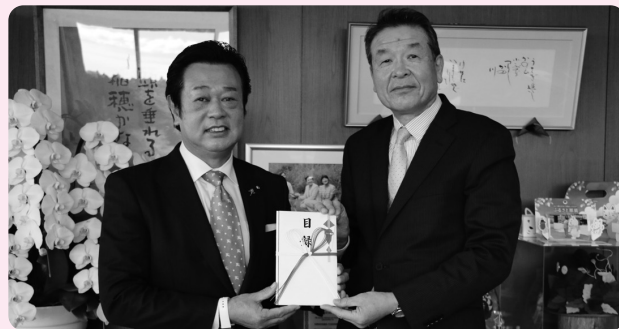


あたたかいお気持ち



町は、寄付金で児童図書を購入し、「だいしん文庫」として町図書館に設置しています。

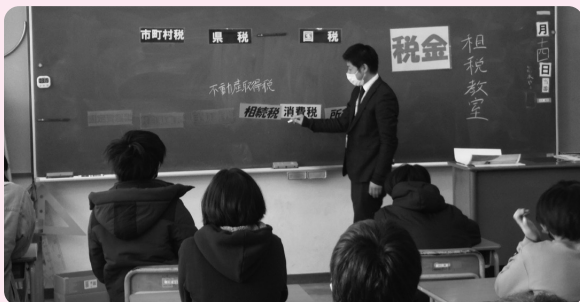
ありがとうございます



平山町長、駒場善一理事長（写真右）

1月17日、大田原信用金庫様から町に、図書購入費として寄付をいただきました。（町長室）

子どもも実は納税者？税金を知ろう！



1月14日、町税務課職員による租税教室が那須高原小学校で行われ、6年生が税金の種類や税金が何に使われているかを学びました。

職員は、何に税金がかかっているかを話し、映像を使い税金がなくなった社会はどうなるか、なぜ社会には税金が必要なのかを伝えました。

子どもたちは、消費税など、自分たちも実は納税していることを知り、税金を身近に感じることができました。

丸めて、刺して！とんぼ団子作り



地域に古くから伝わる小正月の飾り物「とんぼ団子」。「とんぼ」は「戸」の方言で、「とんぼ団子」は戸口に飾る団子という意味。無病息災を願う飾り付けです。團子は、白、ピンク、黄色、緑、水色の5色の団子を作り、ミズノキの枝に丁寧に刺して完成させました。

(1/14 伊王野保育園)

生放送にチャレンジ！「なすTeen's RADIO PROJECT2021」



令和3年度メディア連携食育推進事業として、農業の大切さと郷土愛、コミュニケーションスキルを育むことを目的に、株式会社エフエム栃木の協力のもと、那須中央中学校と那須中学校の生徒6人がラジオ番組の制作を行っています。4年目となる今年のテーマは「那須町のヨーグルト」。製造過程や関わる人たちの想いを、2月20日にラジオで生放送します。

1月22日、生放送に向けたワークショップ（全4回）の2回目が行われ、実際にインタビューして聞いた内容をラジオ風に紹介するなど、インタビューのやり方を学びました。講師でこの企画を主宰するラジオパーソナリティーのくぼたあやのさんから「相手の考えや思い、具体的なエピソードなどを聞くことが重要」とアドバイスをもらい、2月5日に行う酪農家へのインタビューに向け入念に準備しました。

ラジオの生放送は次のとおり。生徒たちが思いを込めて制作した番組をぜひお聞きください。

- ラジオ RADIO BERRY (76.4FM)
- 日時 2月20日(日)午後7時～7時55分

何度もチャレンジ！プログラミングを学ぼう



1月20日、東陽小でプログラミング教育の公開授業が行われました。同校は、令和3年度の町独自教科NAiSUタイム（プログラミング教育）重点研究実践校に指定され、令和3年3月に協定を結んだNPO法人みんなのコードの支援のもと、プログラミングの授業を積極的に実施。同法人の竹谷正明氏や学校教育課プログラミング教育推進スーパーバイザー星野尚氏が授業をサポートし、授業内容の充実と教職員の指導力向上を図ってきました。

公開授業は、4～6年生がそれぞれ異なるテーマで実施され、6年生はマイクロビット（小型コンピュータ）が搭載されたマイクロマックイン（ロボット）を使い、プログラムどおりに動かす授業を行いました。紙に書いた黒い線を走らせるようにプログラミングし、上手く走らない場合は、何が原因なのか自分で考え、試行錯誤していました。子どもたちが、論理的に考え、行動できるようになるために、児童主体の工夫を凝らした授業が行われました。